

＝ 日 資 連 界 報 ＝

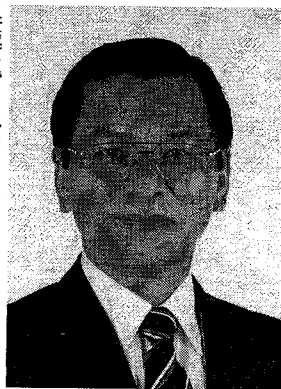
自主認定制度の普及、確立へ

中小企業の発展にご尽力を

平成十八年 元日

力を合わせ地球を救おう

衆議院議員 大畠 章宏



日資連の皆さん、明けましておめでとうございます。昨年の総選挙におきましては皆さんのご支援を頂きまして、厳しい総選挙ではありましたが、おかげさまで勝ち抜くことができました。誠にありがとうございます。さて、今年は、国民生活に大きな影響を与える増税問題や憲法改正などの国民生活に大きな影響を与える課題が予測されます。一体、これからの日本をどうするか。各政党は、国の将来像、すなわち、めざす「国のありか」を国民に提示しなければなりません。さら

に、小泉政権は「小さな政府」を目指すとしていますが、過剰な自由競争社会の広がりの中で、自己責任と自己負担のみが強調されるだけでは、昨年の西日本鉄道事故や虚偽建築問題で露呈したような社会不安が拡大してしまいます。

さて、皆さんの資源のサイクル事業は、年々、ますます重要性を増しています。特に、昨年は、地震や台風、ハリケーンなど自然災害が相次ぎ、地球温暖化の影響ではないかと云われ、国際的にも関心が高まりました。今日の日本国内を見ても、大量生産、大量消費

の社会的傾向がまだまだ強く、これまで、リサイクル関連としても、容器包装リサイクル法から始まり、自動車リサイクル法の成立で一段落したかのように受け止めていたものが、新たな形で、改めて、新たなリサイクルの現状を検証する必要があります。

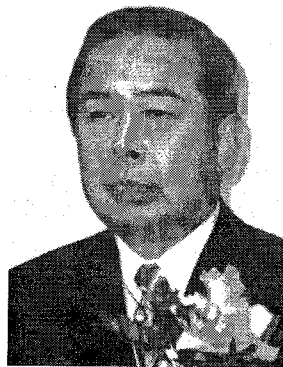
リサイクル関係者の皆さんのご協力を頂き、リサイクル全体の流れを検証して、必要があれば新たな対策を講じて、日本と地球を救う動きを展開しようではありませんか。皆さんの益々のご健康を祈念して新年のご挨拶と致します。

いう状況にあります。輸出価格と国内価格との乖離が広がっていることもあり、国内市況の復元に環境が整っているという感じを受けております。ただ高承の通り集荷の現場においては過当仕入競争が益々激化する傾向にあります。戦国時代の様相を呈しているといっても過言ではなく、今年もこの状況は更に激化拡大していくのではないかと懸念しております。私共は収益の悪化のなかで競争力を強化せねばならないという難しい局面にあるわけですが、ひとつ幸いにも輸出という新しい市場を得ることができました。これをより安定させるために今年には日本の古紙の特産である高品質

質を維持しつつ、中国に偏っている輸出先の多様化にも取り組んで参りたいと考えております。ところで貴連合会と全原連では平成九年に市民団体等とともに「古紙循環プロジェクト」を発足させ、以来、定期的な情報交換会を開催して参ります。昨年はこちらに加えて、貴連合会参加の関東資源回収組合連合会と全原連参加の関東製紙原料直納商工組合が新たに「古紙流通環境情報交換会」を立ち上げる運びとなりました。従前の「抜き取り問題協議会」を発展解消させてものでありますが、互いに忌憚のない意見を交わし正常且つ適正な古紙流通の確保に取組んで頂きたいと期待しております。

古紙循環新たな時代へ

全国製紙原料商工組合連合会 理事長 畑 俊一



新年おめでとうございます。日頃は私共全原連の活動に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

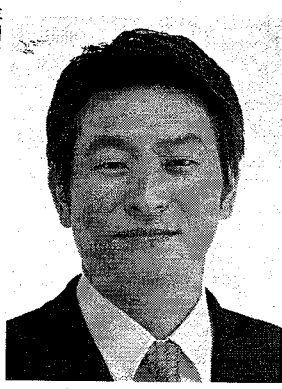
古紙市場は今年もまた堅調な需給関係のもと新

質を維持しつつ、中国に偏っている輸出先の多様化にも取り組んで参りたいと考えております。ところで貴連合会と全原連では平成九年に市民団体等とともに「古紙循環プロジェクト」を発足させ、以来、定期的な情報交換会を開催して参ります。昨年はこちらに加えて、貴連合会参加の関東資源回収組合連合会と全原連参加の関東製紙原料直納商工組合が新たに「古紙流通環境情報交換会」を立ち上げる運びとなりました。従前の「抜き取り問題協議会」を発展解消させてものでありますが、互いに忌憚のない意見を交わし正常且つ適正な古紙流通の確保に取組んで頂きたいと期待しております。

古紙市場は新たな時代に入り変化した。変化への対応に遅れをとらぬよう全原連も頑張っておりまして、貴連合会におかれましては倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

社会体制の再構築を

参議院議員 秋元 司



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。昨年では「改革」という言葉がやや先行し、迫られました。

政局も大きく揺れ、政・官・財すべての分野においてグローバルスタンダードという流れに対応するための、構造転換に

何となく景気面におきましては、長い不況から数字上では脱し、回復基調になりましたが、一方で、勝組・負け組の二極化を作り、これによって社会的な事件を引き起こす原因を作り出してしまいました。

本年のテーマとして、日本の文化・伝統をもう一度深く見つめ直し、改革後の安定・発展に向けて、社会体制を再構築していかなければならないと考えております。

地域社会の崩壊は、文化の崩壊であります。よって、中小零細企業の立て直しを早急に行う中に、血の通った地域経済の再生を行うべきだと思います。また、外交面では、昨年国連改革で日本の立場を明確に打ち出しました。結果は、常任理事国入りという目標を達成することができませんでした。私共は、経済と環境の融合を更に深め、環境ビジネスが発展する形で、資源循環型社会の形成を目指していかなければならないと思います。

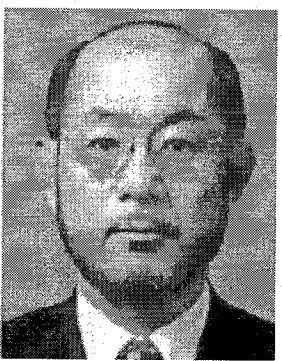
私共は、組合のより一層のご発展を、心より祈念いたします。

新春を迎えるにあたり、全国の関連業界の皆さんに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年度は日本経済は、引き続き中国を初めとした好調な海外情勢にも恵まれ、二％台の経済成長を維持できたようです。

そのような中で、高炉業界、電炉業界をはじめ、上場企業の多くが史上最高の利益を予想する一方で、絶対好調を極める一方、懸案の行政改革においても小泉首相の強力なイニシアチブにより、郵政改革の実現を突破口として、

力量が問われる時代に

(社)日本鉄リサイクル工業会 会長 鈴木 孝雄



大きく歩を進め始めました。これらの景色は、日本社会がバブル崩壊以来の長い停滞から、漸く、二十一世紀型の企業、国家像に向かい始めたように見えます。年末にかけての日本株の上昇は世界から見た日本株式会社に対するプラス評価の現われだと思われま

また、国内要因としては、スクラップ流通量の減少が見られる一方、この間の好況を反映してか、なりの設備増強が進みました。その結果、各地で仕入れ競争が激化し、価格上昇が止まった結果、売値への価格転嫁はでき

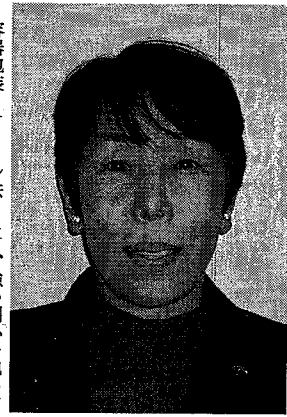
ず、採算は確実に悪化し始めています。したがって、当業界においては参加者全員がその恩恵にあずかる好況型は終わりを再び、個々の力量が厳しく問われる選別の局面に入ったと思われま



古紙循環のあり方再考を

古紙問題市民行動ネットワーク

代表 中村 正子



容器包装リサイクル法の改正が本格的に迎えています。二〇〇五年より「最終まとめ」づくりに向けて中央環境審議会や産業構造審議会が開催されることにより、古紙ネットも、「容器包装リサイクル法を改正する全国ネットワーク(全国ネット)」の一員として、強い関心を抱いてこの運動に関わってきました。

もちろん、法律について市民団体が関心を抱いて活動するのは、これが初めてではありません。一九九三年にできた環境基本法や二〇〇一年から施行された循環型社会形成推進基本法が論議され

際にも、市民側はその内容を検討し、意見を申し入れてきました。しかしながら、そうした声はまったくと言っていいほど現実には反映されることはなかったのです。

今回の「全国ネット」で、二〇〇四年は容リ法への拡大生産者責任とリユース導入を求めた請願署名約一〇〇万筆を国会に提出しましたが、あえなく保留に。二〇〇五年一月には市民の意見をつとめたオレンジ冊子をつくり、同一一月には、市民側の意見を入れて「現行法をこのように変えたいか」というグリー

ンの「条文改正市民案」までつくりました。二〇〇六年前半は、容リ法改正の正念場です。納得できる改正内容をめざし、最後まで力を尽くしたいと考えています。

ひるがえって、古紙業界にとって二〇〇六年はどのような年になるのでしょうか。

輸出です。その七五%を輸入している中国の好況は、上海万博の二〇一〇年まで続くのでしょうか。古紙ネットとしては、海外への輸出頼みのわが国の古紙循環について、さらに考えてみる必要があると思っています。

普及拡大に協力を

「認定」事業者は二百二十社に

日資連の活性化を目指して立ち上げられた「システムプランニング委員会」から足掛け三年を経て、昨年六月の第三十三回全国大会(福井大会)で産声をあげた「再生資源回収事業者認定制度」。

この半年の間、紺野プロジェクトリーダーと新井実務リーダーによる説明会も十三回以上に及び、日資連加盟組合の認定制度への理解が一層盛り上がりを見せつつあると、審査委員会

の毒島委員長の下、七月の第一回委員会から十二月の第六回までを重ね、認定事業者も二〇〇事業所を超えるまでになっています。今年はさらに多くの申請が見込まれると思

います。制度の急速な普及は、認定制度が我々業界で長く待ち望まれた制度であるとともに、資源回収業として各自が自信を持って日々を送っていることの現れであること

を実感させるものです。さらにこの成果が、日資連として進めている「原局認可」の実現につながるものであると確信しております。

生まれてまだ半年の「再生資源回収事業者認定制度」です。これから我々日資連加盟組合員一人一人が認定制度を育てる気持ちを持つことが、社会の中での再生資源業の位置づけを確かなものにするとともに、日資連組織のより一層の団結、強化にもつながるものです。組合員各位の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

組織改革に着実な成果

プロジェクト・リーダー 紺野 武郎

日資連改革を進めて四年目を迎えました。この三年間、熱き信念を懐いた有志達が、プロジェクトNに集い改革の実現に奮迅してくれました。その結果、一昨年は「情報伝達の迅速化」システムを完備し、昨年六月には再生資源回収事業者を日資連が認定する制度の完成に至り、福井大会を「認定制度発足記念大会」と位置づけてその実行を宣言致しました。法令を遵守しながらの新

たな制度作りは、手本のない未知の作業で悪戦苦闘の連続でしたが、担当ワーキンググループが自力でまとめたこと、その結果を全国中小企業団体中央会に評価して頂き、活路開拓補助事業に指定され、同7月「認定制度審査委員会」の開設となりました。委員長は千葉商科大学の毒島龍一教授にお願いし、事務局側にはコンサルタントを配して厳正な審査を実施して認定をしています。

全国各地での説明会では、「この制度をなぜ今進める必要があるのか」との質問が多く、認定取得のメリットを質す声が強くなりました。近年、あらゆる業界で「ゼロエミッション」(ごみゼロ)精神で廃棄物の資源化に取り組んでいて、企業自身が多額の経費を担ってISO14001などの環境マネジメントシステムの認可を取得しています。しかし認証を受けた資源回収業者や資源

物の行方をして再生された製品について確認する受け皿(業界)が見えないのは大きな問題です。廃棄物に対する法律や規制は益々厳しくなりま

す。日資連の本制度は、官の規制ではなく自主的な努力で自らを律し、持続可能な資源循環社会形成に貢献を宣言する制度です。廃棄物マニフェストは廃棄物として正しく処理したかを証明するもので、再利用ルートの道筋はありせん。認定制度とリサイクル化証明書の活用は、信頼される回収業者の存在と再商品化の流れを明確に示すものです。

この制度のメリットは、再生資源回収を正業とする我々業者自身の存続と拡充そのもので、更に全国同胞とのネットワーク作りが本音認可を実現し、資源循環社会を守るための組織として確固たるものになると信じます。今後プロジェクトNは認定作業を進めながら、全国への組織拡充と内部組織改革に全力を注いで参ります。

良心的なケレカも感じられない事件や犯罪の続くこの頃ですが、今こそ日資連が培ってきた正義感のもと資源回収業界の改革と発展に一層のご協力を申し上げます。

平成17年12月15日調査

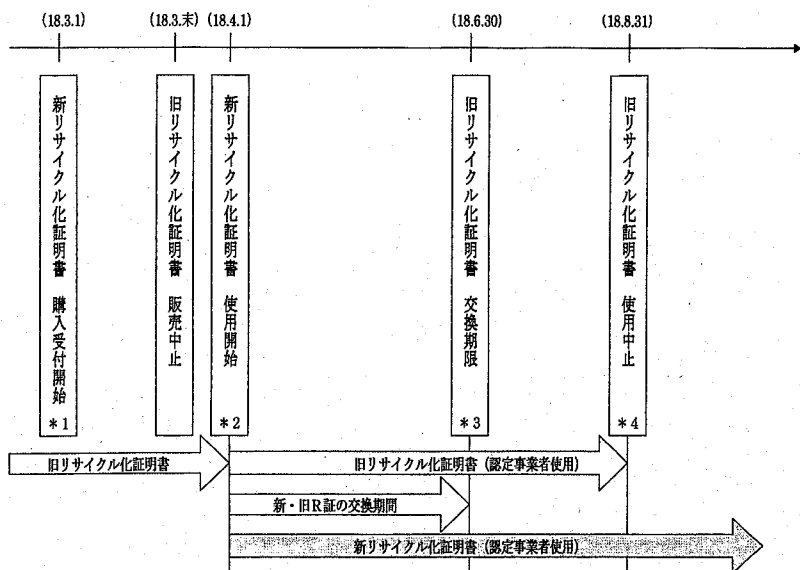
日資連 モニター集計表

基準は問屋持込販売価格(円/Kg)

No.	組合名	H 2 (特級)	発生	鉄千地 (二級)	発生	スチール缶 プレス	発生	スチール缶 パラ	発生	アルミ缶 プレス	発生	アルミ缶 パラ	発生	光特号 (銅)	発生	新 聞	発生	雑 誌	発生	段ボール	発生	込ボロ	発生
1	栃木	高値 215 安値 190	高値 105 安値 9.5	高値 17.5 安値 16.5	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
2	埼玉	高値 20.0 安値 19.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 17.5 安値 16.5	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
3	東京	高値 15.0 安値 13.0	高値 ▲3.0 安値 ▲5.0	高値 5.0 安値 3.0	高値 17.5 安値 16.5	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
4	神奈川	高値 20.0 安値 18.0	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 12.0	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
5	新潟	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
6	富山	高値 13.5 安値 13.5	高値 10.0 安値 10.0	高値 18.0 安値 18.0	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
7	岐阜	高値 14.5 安値 13.5	高値 5.0 安値 3.0	高値 17.5 安値 16.5	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
8	静岡	高値 14.5 安値 13.5	高値 5.0 安値 3.0	高値 17.5 安値 16.5	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
9	鳥取	高値 15.0 安値 14.0	高値 3.0 安値 0.0	高値 17.5 安値 16.5	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
10	和歌山	高値 18.5 安値 15.5	高値 10.5 安値 8.5	高値 9.5 安値 6.5	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
11	熊本	高値 17.5 安値 17.0	高値 2.0 安値 1.0	高値 20.3 安値 19.8	高値 100 安値 9.0	高値 1550 安値 1400	高値 1250 安値 1100	高値 5250 安値 5100	高値 80 安値 7.0	高値 60 安値 4.0	高値 70 安値 6.0	高値 20 安値 0.0	高値 200 安値 190	高値 100 安値 8.0	高値 5.0 安値 4.0	高値 150 安値 130	高値 6.0 安値 4.0	高値 15.0 安値 13.5	高値 3.0 安値 2.0	高値 14.0 安値 13.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0	高値 10.0 安値 8.0
平均値		17.3 14.1	6.0 4.3	13.6 9.5	4.3 2.0	120.8 91.1	87.8 62.7	411.7 353.6	5.8 4.2	3.4 2.0	5.6 3.8	1.4 0.7											

あ〜す・れっく = 号外 =

リサイクル化証明書 改定の予定



リサイクル化証明書は4月1日以降、認定業者しか使えなくなります。

1. リサイクル化証明書の使用について

- (1) 新リサイクル化証明書は日資連「再生資源回収事業者認定」取得者のみが平成18年4月1日から使用できます。
- (2) 認定事業者が4月1日～8月末の間に旧リサイクル化証明書をご利用になる場合は、旧証明書の「備考」欄に「認定番号」を明記して頂く事で「リサイクル化証明書」が有効な証明書となります。
- (3) 新旧リサイクル化証明書の交換及び新リサイクル化証明書購入について
 - ①交換は4月1日～6月30日までの3ヶ月間とし、認定事業者のみ旧リサイクル化証明書を1冊単位(25枚綴り未使用)で新リサイクル化証明書へ交換できます。買取りはいたしません。
 - ②新リサイクル化証明書の交換及び新リサイクル化証明書の購入は認定制度の申請書を提出した一次審査代行組合を通じて行います。直接日資連に申請した方は日資連が受け付けます。

2. 認定申請日と認定日の時間的空白についての特例

3月31日にまでに申請した事業者については、認定決定日までの期間は審査期間とし、日資連に排出者からの問い合わせがあった場合には、一次審査代行組合または申請者に直接確認して欲しい旨を回答します。

3. 一次審査代行の行われていない地域からの直接申請について

3月31日までに一次審査登録のない地域からは4月1日以降直接日資連が申請を受け付けます。

顧問弁護士の野田先生をご紹介します

平成18年2月4日の理事会において日資連に顧問弁護士を置くことが承認されました。

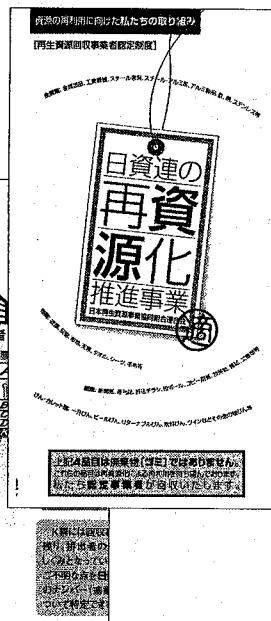
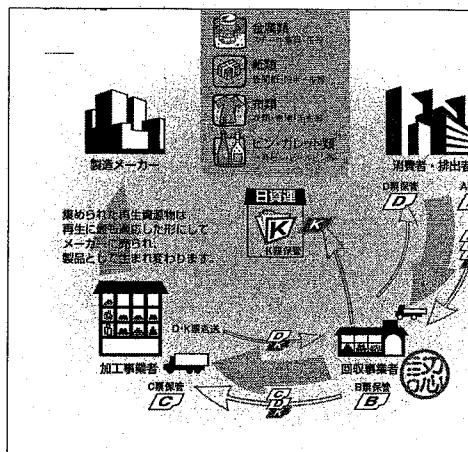
ご案内のとおり、現在、日資連が認定しております『日資連再生資源回収認定事業者』の信頼性は、日資連の審査委員会(社会性と健全性を担保するため外部有識者を委員として参加)の審査とリサイクル化証明書の発行による実績トレーサビリティの適確性にあるとの認識のもと、今後、この制度を適正に維持管理するため、また、各種リサイクル法の制定、異業種からの参入など、今までの常識や商慣習で対応しきれない法律的側面についての検証が必要になってくるとの判断から、新たに顧問弁護士を置くことを決定し、このたび野田宗典(むねすけ)氏にお願いすることになりました。



野田弁護士は九州大学の修士課程を終えて法曹界に進まれた75歳のベテラン弁護士。現在はJR有楽町駅前の交通会館に法律事務所を開いておられます。

なお、同事務所には叶 幸夫、山本英史の両弁護士も所属されており様々な面での確実な対応が期待されます。

日資連認定業者用のリーフレット。 発売は4月の予定。詳しくは3月後半にHPで。



認定事業者用プレートができました。

再生資源回収認定事業者

N13K-00103

日本再生資源事業協同組合連合会

- 仕様 真鍮1mm厚 エッチングスミ 面バフ研磨 ニッケルメッキ 墨1色 235mm×90mm 4隅穴あけ 裏面両面テープ 約200g
- 価格 5,000円(送料込み)
- 認定プレートのお申込みは、認定証に同封の専用申込用紙でどうぞ。

リサイクル化証明書

品目		数量
1	金属類	() kg
2	古紙類	() kg
3	古繊維類	() kg
4	カレット類	() kg
	ビン	() 本
合計		() kg
		() 本

備考

再生資源化事業者

(名称) _____

(代表者名) _____

(所在地) _____

(TEL) _____

廃棄物再生事業者登録番号等 _____

日資連式通番 _____

年月日 _____

**旧リサイクル化証明書の
ご使用について**

認定事業者が四月一日から八月三十一日の間に旧リサイクル化証明書を使う場合は、旧証明書の「備考」欄に「認定番号」を明記してください。

1都6県市部および東京23区の「抜取条例」制定状況調査

関資連では昨年6月から8月にかけて、関東の1都6県内の全市(174市と東京23区)を対象に、「抜取条例」の制定状況を調査した。以下は調査結果概要。なお、調査期間は平成17年6月〜8月。調査方法については、地域組合員(一部事務局)による直接聞き取り調査および各市のHPでの検索による。

調査結果は、別表(都県別集計)の通りであるが、全体では26.9%が制定済みである。

特に埼玉県は、41市中21市が制定していて当該人口数で見ると70%近くになっている。

対照的に群馬県は、行政回収実施市が少なく集団回収主流になっているようで、条例化した市が無く検討している市も1市しかない。

千葉県は本調査後、県内13市から関資連および関東商組に「抜取古紙の買取り防止」の要望書が届くなど、条例化に向けて検討に入った市も増えている。

条例制定の効果は、その内容や罰則そして施行後の対応にもかなり差異があり、一様に評価できないが、抜き取りを抑制する効果は顕著に現れている。

さらに抜き業者は、ある市が条例を制定すれば、その近隣市に移動するため隣接する自治体が条例化を推進する傾向も見られる。

また抜き対策は、自治体によってかなりの温度差がある。行政回収とは名ばかりでまったく無視している市もあれば、条例化後効果が出る

と、今まで無視してきた怠慢の責任取られるとって制定に消極的なところもあると聞く。

全面的な実施にはまだまだ時間が必要なのだろうか。

しかし、資源は大切な市民の財産であり協力している市民のためにも責任ある行政対応の必要がある。また自治体が資源物に対して占有権を明確にし、委託業者を指定することで、抜き古紙の売買で盗品故買の罪も立証でき、異常な事態を是正するためにも速やかに全市町村の条例化を進めて頂きたい。

同時に、如何なる理由があろうとも業者一人一人が、業界の信頼を失墜する抜き古紙の売買に関わらない勇断が不可欠である。

〈詳細は関資連本部まで〉

抜取行為規制状況(市部及び東京23区限定)

(2005年10月20日現在)

1	都県名	全市区数	制定済	準備中	検討中	規制なし	(制定済市区数/全市区数)
2	茨城県	30	7	1	0	22	26.7%
3	栃木県	13	5	0	2	6	38.5%
4	群馬県	11	0	0	1	10	0.0%
5	埼玉県	41	21	0	0	20	51.2%
6	千葉県	34	6	0	1	27	17.6%
7	東京都	49	7	3	9	30	20.4%
8	神奈川県	19	3	0	1	15	15.8%
9	(合計)	197	49	4	14	130	26.9%

要 望 書

《要旨》

平成17年9月16日

関東資源回収組合連合会
会 長 紺野 武郎様

抜き取り古紙の買取り防止について(要望)

初秋の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、千葉県内の各市では資源品の回収事業を実施し、資源リサイクルを図っているところですが、近年、資源品(古紙)の抜き取り行為が多発し、その対策に苦慮しているところと見えます。

資源品(古紙)の抜き取り行為は、市民・資源化業者・自治体の協力のもと築き上げてきた回収システムの崩壊を招きかねない憂慮する事態です。

このため、市民・資源化業者・自治体は、連携して「抜き取り」の根絶を図り、健全なる循環型社会の形成に向けて今後も努力していきたいと考えます。

つきましては、貴組合におかれましては本趣旨をご理解の上、「抜き取り古紙」の買取り防止について、引き続き御尽力賜りますようお願いいたします。

《要望自治体》

千葉市長	鶴岡 啓一	印
市川市長	千葉 光行	印
船橋市長	藤代 孝七	印
木更津市長	水越 勇雄	印
松戸市長	川井 敏久	印
野田市長	根本 崇	印
柏市長	本多 晃	印
流山市長	井崎 義治	印
我孫子市長	福嶋 浩彦	印
君津市長	三浦 公明	印
富津市長	佐久間 清治	印
浦安市長	松崎 秀樹	印
袖ヶ浦市長	小泉 義弥	印

関東地区に『古紙流通環境情報交換会』発足

関東資源回収組合連合会および、古紙の品質、トナリや団体は、社会問題化した古紙抜取り行為の解決を目指して、平成十六年二月に、「抜き取り問題対策協議会」を設置し各方面に対し色々な対策を図ってきました。しかし、単純に古紙抜き取りだけを問題にしては解決できない事情も多く、現在の古紙環境全般に抱える諸問題の、より高度な分析精査の必要性に迫られまし

また、古紙の品質、トナリや団体は、社会問題化した古紙抜取り行為の解決を目指して、平成十六年二月に、「抜き取り問題対策協議会」を設置し各方面に対し色々な対策を図ってきました。しかし、単純に古紙抜き取りだけを問題にしては解決できない事情も多く、現在の古紙環境全般に抱える諸問題の、より高度な分析精査の必要性に迫られまし

また、古紙の品質、トナリや団体は、社会問題化した古紙抜取り行為の解決を目指して、平成十六年二月に、「抜き取り問題対策協議会」を設置し各方面に対し色々な対策を図ってきました。しかし、単純に古紙抜き取りだけを問題にしては解決できない事情も多く、現在の古紙環境全般に抱える諸問題の、より高度な分析精査の必要性に迫られまし

た。本会では、共有する議論の場を基に会報「関東パートナー紙報・プラン」を発刊し、広く情報公開にも努めることに同意致しました。

抜き問題は、古紙価格や回収流通システムそして自治体対応の温度差など、難問山積ですが、当交換会のメインテーマとして解決策を模索して行きたいと願っています。

なお、本会は今後、学識経験者や関係機関等の指導も得て全原連および日資連に拡大した協議会に発展するための基礎固めと位置づけしております。

市「持ち去り禁止」で市条例

宇都宮市 罰則規定設け、厳正な対応へ

ごみ集積所からの資源物の持ち去りが後を絶たないことから、栃木県宇都宮市では昨年九月、これらの行為を禁止する市条例を制定、対応を強化している。

同市では、これまで資源持ち去り行為に対しては地域自治会や回収業者等と協力して、防止に努めてきたところだが、これら種々の取り組みにもかかわらず、持ち去り行為は後を絶たない状況にあった。一つの要因として、行為そのものを禁止する規定がなかったため、抜き取りの現場をとらえても踏み込んだ対応ができなかったことが指摘されていた。

今回の条例では、改めて集積所の資源物の管理の所在を示し、これらを無断で持ち去ることが違法であることを明確化した。なお、同条例には罰則規定(罰金刑)が設けられている。